東京から公教育を建て直す

無所属

河村建一

かわむら けんいち

1 “授業料以外”も教育費負担の軽減を

・まず食べること。給食費は無償化した上で、内容と食育を充実させます。
・多様な習い事が学校の中でできるように、地元のプロを積極的に採用します。
・塾がいらない教育をまず世田谷から始めます。補講、補習の充実を。

2 公立こそ教育の基盤ー公教育再投資の活性化ー

・公立小、中、高の施設と教員への重点投資をします。
・公立校における科学、技術、工学、芸術、数学（STEAM教育）の先進プログラム導入を進めます。
・地域大学やNPOなどと公立校の連携による特色教育を推進します。

3 公立小・中・高校を魅力ある職場にー教員のスキルアップと多彩な人材を教育現場へー

・教職員の数を確保し、都独自の給与算定基準を考案します。
・教員のスキルアップと専門性の高度化のための都独自の研修制度を構築します。
・民間・大学・他分野からの多彩な人材を教育現場に積極的に登用していきます。

4 東京・世田谷から先進教育モデルを展開

・教育支援・部活動地域移行・不登校支援など、全国課題の解決・改善を見据え、世田谷区が先行モデル自治体として全国を牽引する世田谷区へ。
・成果の検証と可視化による政策輸出型自治体として、全国に成功事例を展開していきます。
・「東京・世田谷発→全国へ」教育政策のエビデンスと実践を兼ね備えた実験都市へ。

5 公営の火葬場を世田谷区に！

東京23区には9か所の火葬場がありますが、公営の2か所はすぐに予約がとれません。「東京博善」が運営する民営の7か所の火葬場は公営の倍近くも請求されます。「東京博善」の経営者が現在中国人であることも公益性の観点から疑問があります。日本人の死に目に外国資本が暴利をむさぼることを許すわけにはいきません!公営の火葬場を世田谷区にも建設することを提案します。